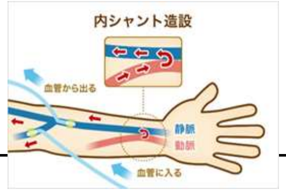
内シャント・人工血管造設術を受ける患者さんへ（30日間コース）

【患者さん用クリニカルパス】

傷病名：
ID：　　患者氏名：　　さん　　症状：　　病棟　　号室

日付	月　日（　）		月　日（ ）		月　日（27日間 ）	月　日（28日目）	月　日（日目）
経過	入院当日		手術日			退院日	
	入院前	入院時	手術前	手術後		穿刺時	退院日
達成目標	入院の目的が分かり入院することができる	手術の内容が理解できる	予定通りに手術することができる	合併症なく経過することができる	合併症なく経過することができる 退院指導の内容が分かる	穿刺して、問題なく透析をすることができる	退院指導の内容を分かり、退院することができる
検査		採血・胸部X線撮影・心電図の検査を行います。					
治療・処置	身長、体重を測ります	体温、脈拍、血圧を測ります 医師より手術の説明を行います 手術する場所へ印をつけます 必要に応じてカテ―テルカテ―テルを入れます 	体温、脈拍、血圧を測ります 手術前に点滴をします 	手術した腕を安静に保つために固定をします（1週間程度） 体温、脈拍、血圧を測ります 手術した部位の観察をします 点滴を継続をする場合があります	手術した箇所の観察を行います 抗生剤を3日間飲みます 体温、脈拍、血圧を測ります 手術した部位の観察をします 	手術した部位の観察を行います 体温、脈拍、血圧を測ります 手術した人工血管へ穿刺し、 透析を行います カテ―テルを抜去します	
説明・指導		医師より手術の説明を行います 説明後、承諾書を記入し提出して下さい 看護師が入院生活や検査や手術の説明を行います 透析をカテ―テルを使用して行う場合があります 医師・看護師の説明でわからないこと、 心配なことがあれば何でもお話し下さい ・栄養指導・服薬指導があります		医師より手術の結果を説明します 手術した側の肘は曲げないでください 手術した側の腕に力を入れたり、傷をこすったりしないでください 透析用カテ―テルを入れることがあります  内シャント造設 血管から出る 静脈 動脈 血管に入る	日常生活における注意点を説明します 内シャントの管理方法を説明します 	日常生活における注意点を説明します 内シャントの管理方法を説明します カテ―テルを使用した場合、手術した場所での透析ができることを確認したら、カテ―テルを抜きます	日常生活における注意点を説明します 内シャントの管理方法を説明します
食事		治療食（塩分制限・カロリー）です 水分制限がある場合があります					
生活・行動		制限はありません	手術室へは徒歩か車イスで迎います	手術室からは車イスで病棟に戻ってきます			
清潔		制限はありません			傷に問題がない場合に入浴できます（＊カテ―テルを使用していない場合）		
排泄		制限はありません					
その他							

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
泌尿器科